

情報処理2 第2回

# TEX (2)

かつらだ まさし  
桂田 祐史

2013年4月24日

この授業用の WWW ページは <http://www.math.meiji.ac.jp/~mk/syori2-2013/>

## 1 連絡事項

- 課題1を提出した人のリスト <http://www.math.meiji.ac.jp/~mk/syori2/kadai1-list.txt>  
今日の夕方、このリストは削除しますので、チェックしたい場合は、それまでにやって下さい。
- まだ件名を忘れている人がいる…
- 次回は、(仮称)十進 BASIC によるプログラミングをする予定です。

## 2 自分のパソコンへの TEX インストールのすすめ

TEX のようなソフトは「慣れ」が大きく、積極的に使うことにするとご利益 (費用対効果) が大きいです。自分が自由に使えるパソコンがある場合、それに TEX をインストールしてみたらどうでしょう。特に数学の教員になるような人は、将来も有効に使える可能性があります。

(繰り返しになりますが…) 情報処理教室で利用している TEX 関係のソフトのほとんどはフリーソフトです<sup>1</sup>。自分が自由に使えるパソコンがあり、高速なインターネット接続があれば、インストールすることが可能です (Windows だったら、あべのり「TeX インストーラ 3」<sup>2</sup>がお勧め)。また TEX に関する書籍には、インストール用の DVD-ROM がついている場合があるので (例えば奥村 [1])、それを利用するのも良いでしょう。

---

<sup>1</sup>ただし秀丸は TEX と直接関係はなく、学割制度のあるシェアウェアです。サクラエディタはフリーソフトです。

<sup>2</sup><http://www.math.sci.hokudai.ac.jp/~abenori/soft/abtexinst.html>

### 3 前回のおさらい

(おさらいしたい人、または前回欠席した人用)

<http://www.math.meiji.ac.jp/~mk/labo/text/tex/node15.html>

### 4 レポート課題2

TeX については、1年生のときに学んだはずですが、今日は数式を含む文書を作成するための基本事項を復習して(部分的には新しく学んで)もらいます。その作業の結果を提出して下さい。

作業の流れは

1. 前回作成した `tamago.tex` を秀丸で読み込んで、`kadai2.tex` という別名で保存します。
2. 以下の講義を聴きながら、可能な限り自分でも試してみます。  
(`kadai2.tex` に書き込んで、`platex` で処理し、`dviout` で画面表示する。)

コマンド・プロンプトの中で以下を実行

```
platex kadai2.tex
dviout kadai2.dvi
```

3. 14:20 以降、`kadai2.dvi` が表示可能なタイミングで(14:20 が近づいたら、あまり複雑なことにチャレンジしない方が良くも…)、PDF ファイル `kadai2.pdf` を作成する。

コマンド・プロンプトの中で以下を実行

```
dvipdfmx kadai2.dvi
```

4. Oh-o! Meiji システムを利用して、`kadai2.pdf` を課題2のレポートとして提出して下さい(教員は手本を示すことが出来ないので、自力で頑張ってください)。
5. 万一 Oh-o! Meiji システムが使えない場合には、前回までと同様に、メールで提出して下さい。
  - (a) 宛先: `syori2` あつと `math.meiji.ac.jp`
  - (b) 件名: 情報処理2 課題2 レポート
  - (c) 本文: 先頭に自分の学年・組・番号・氏名を記す

締切は本日 4月24日(水) 18:00 とします(原則この授業時間内に提出してもらいますが、何か問題があったときのために 18:00 としておきます)。Oh-o! Meiji を使うのは今回初めてなので(しかもシステムのリニューアルがあった)、今回は締切を遅れても大目に見ます。

授業中に何らかのトラブルが発生した場合、締切を変更する可能性があります。

## 5 本日の学習内容

1. L<sup>A</sup>T<sub>E</sub>X 文書 .tex の書き方 — 入門<sup>3</sup>
2. 簡単な数式<sup>4</sup>
3. T<sub>E</sub>X のマクロ機能、パッケージ機能の紹介<sup>5</sup>

## 参考文献

- [1] 奥村晴彦, L<sup>A</sup>T<sub>E</sub>X 2<sub>ε</sub> 美文書作成入門 改訂第 5 版, 技術評論社 (2010).
- [2] 日本語 T<sub>E</sub>X 情報, <http://oku.edu.mie-u.ac.jp/~okumura/texfaq/>

---

<sup>3</sup><http://www.math.meiji.ac.jp/~mk/labo/text/tex/node19.html>

<sup>4</sup><http://www.math.meiji.ac.jp/~mk/labo/text/tex/node23.html>

<sup>5</sup><http://www.math.meiji.ac.jp/~mk/labo/text/tex/node41.html>